

平成25年9月土佐清水市議会定例会会期中日程表

◇ 会 期 9月3日～9月26日 (24日間)

日 次	月 日	曜	会 議 別	開会時刻	議 事 内 容	備 考
第1日	9月3日	火	本 会 議	午前10時	1. 開 会 2. 会期の決定 3. 会議録署名議員の指名 4. 諸般の報告 議会事務局長 議会運営委員会行政 視察報告 5. 議案の上程 提案理由の説明…市長 予算・条例等内容説明 …企画財政課長等 6. 監査委員報告 7. 委員長報告 議案及び陳情の審査結 果 8. 常任委員会委員の選任 9. 議会運営委員会委員の 選任 10. 陳情の付託について 11. 散 会	
第2日	9月4日	水	休 会			
第3日	9月5日	木	休 会	質疑・一般質問通告書の提出期限午前11時まで		
第4日	9月6日	金	休 会			
第5日	9月7日	土	休 会			
第6日	9月8日	日	休 会			
第7日	9月9日	月	本 会 議	午前10時	質疑・一般質問	
第8日	9月10日	火	本 会 議	午前10時	一般質問	
第9日	9月11日	水	本 会 議	午前10時	一般質問・議案の委員会付託	
第10日	9月12日	木	休 会	午前9時		予算決算 常任委員会 (予算審査)

第11日	9月13日	金	休	会	午前9時		総務文教 常任委員会
第12日	9月14日	土	休	会			
第13日	9月15日	日	休	会			
第14日	9月16日	月	休	会			
第15日	9月17日	火	休	会	午前9時		産業厚生 常任委員会
第16日	9月18日	水	休	会	午前9時		予算決算 常任委員会 (決算審査)
第17日	9月19日	木	休	会	午前9時		予算決算 常任委員会 (決算審査)
第18日	9月20日	金	休	会	午前9時		予算決算 常任委員会 (決算審査)
第19日	9月21日	土	休	会			
第20日	9月22日	日	休	会			
第21日	9月23日	月	休	会			
第22日	9月24日	火	休	会			
第23日	9月25日	水	休	会			
第24日	9月26日	木	本	会	議	午前10時	議会運営 委員会

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（2 5 . 9 . 1 1 付託）

番 号	件 名
報 告 第 1 3 号	専決処分した事件の承認について（平成 2 5 年度土佐清水市一般会計補正予算（第 3 号））
議 案 第 4 4 号	平成 2 5 年度土佐清水市一般会計補正予算（第 4 号）について
第 4 5 号	平成 2 5 年度土佐清水市水道事業会計補正予算（第 1 号）について
第 4 6 号	平成 2 5 年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について
第 4 7 号	平成 2 5 年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について
第 4 8 号	平成 2 5 年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について
第 4 9 号	平成 2 5 年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第 1 号）について
第 5 0 号	平成 2 5 年度土佐清水市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）について
第 5 1 号	平成 2 5 年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第 1 号）について
第 5 2 号	平成 2 4 年度土佐清水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
第 5 3 号	平成 2 4 年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について
第 5 4 号	平成 2 4 年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5 5 号	平成 2 4 年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5 6 号	平成 2 4 年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5 7 号	平成 2 4 年度土佐清水市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5 8 号	平成 2 4 年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5 9 号	平成 2 4 年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について

◇ 総務文教常任委員会（２５．９．１１、２５．９．２６付託）

番 号	件 名
議 案 第 6 0 号	土佐清水市債権管理条例の制定について
第 6 4 号	土佐清水市課設置条例の一部を改正する条例の制定について
第 6 5 号	財産の取得の追認議決を求めることについて
第 6 6 号	財産の取得の追認議決を求めることについて
第 6 7 号	財産の取得の追認議決を求めることについて
第 6 8 号	工事請負契約の締結について

◇ 産業厚生常任委員会（２５．９．１１付託）

番 号	件 名
議 案 第 6 1 号	土佐清水市子ども・子育て支援会議条例の制定について
第 6 2 号	土佐清水市特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
第 6 3 号	土佐清水市営住宅駐車場管理条例の一部を改正する条例の制定について

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今議会提出分（市長提出）

議案番号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
報 告 第 1 0 号	専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	9 . 3	—	—
第 1 1 号	専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	〃	〃	〃
第 1 2 号	専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	〃	〃	〃
第 1 3 号	専決処分した事件の承認について（平成 2 5 年度土佐清水市一般会計補正予算（第 3 号））	〃	9 . 26	承 認
議 案 第 4 4 号	平成 2 5 年度土佐清水市一般会計補正予算（第 4 号）について	〃	〃	原案可決
第 4 5 号	平成 2 5 年度土佐清水市水道事業会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃
第 4 6 号	平成 2 5 年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃
第 4 7 号	平成 2 5 年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃
第 4 8 号	平成 2 5 年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃
第 4 9 号	平成 2 5 年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃
第 5 0 号	平成 2 5 年度土佐清水市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）について	〃	〃	〃

第 5 1 号	平成 2 5 年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第 1 号）について	9 . 3	9 . 26	原案可決
第 5 2 号	平成 2 4 年度土佐清水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃	〃	〃
第 5 3 号	平成 2 4 年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	認 定
第 5 4 号	平成 2 4 年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 5 5 号	平成 2 4 年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 5 6 号	平成 2 4 年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 5 7 号	平成 2 4 年度土佐清水市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 5 8 号	平成 2 4 年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 5 9 号	平成 2 4 年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第 6 0 号	土佐清水市債権管理条例の制定について	〃	〃	原案可決
第 6 1 号	土佐清水市子ども・子育て支援会議条例の制定について	〃	〃	〃
第 6 2 号	土佐清水市特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
第 6 3 号	土佐清水市営住宅駐車場管理条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃

議 案 第 6 4 号	土佐清水市課設置条例の一部を改正する条例の制定について	9 . 3	9 . 26	原案可決
第 6 5 号	財産の取得の追認議決を求めることについて	〃	〃	〃
第 6 6 号	財産の取得の追認議決を求めることについて	〃	〃	〃
第 6 7 号	財産の取得の追認議決を求めることについて	〃	〃	〃
第 6 8 号	工事請負契約の締結について	9 . 26	〃	〃
諮 問 第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〃	〃	同 意
同 意 案 第 3 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	〃
第 4 号	副市長の選任について	〃	〃	否 決

◇ 今議会提出分（議員提出）

議案番号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
市 議 会 議 案 第 4 号	土佐清水市議会基本条例の一部を改正する条例の 制定について	9 . 3	9 . 3	原案可決
第 5 号	土佐清水市議会会議規則の一部を改正する規則の 制定について	〃	〃	〃
第 6 号	市長の専決処分事項の指定についての一部改正に ついて	〃	〃	〃
第 7 号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出につ いて	9 . 26	9 . 26	〃
第 8 号	来年4月からの消費税率引き上げを中止すること を求める意見書の提出について	〃	〃	〃
第 9 号	南海トラフ巨大地震を想定した日米共同統合防災 訓練にオスプレイを参加させないことを求める意 見書の提出について	〃	〃	〃
第 1 0 号	土佐清水市議会委員会条例の一部を改正する条例 の制定について	〃	〃	〃

◇ 閉会中の継続審査分（議員提出）

議案番号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
市 議 会 議 案 第 1 号	土佐清水市議会議員定数条例の一部を改正する条 例の制定について	3 . 13	9 . 3	原案可決

平成 2 5 年 9 月 土佐清水市議会定例会陳情件名及び議決結果一覧表

◇ 閉会中の審査分（2 5 . 6 . 2 5 付託）

付 託 委員会	受付年月日 番 号	件 名	提 出 者	審 査 結 果	議決月日	議決 結果
議 会 運 営	25. 6 . 21 1	議員定数削減に ついての陳情	土佐清水市連合区長会 会長 甲藤 眞 他 2 名	採択 (みなし)	25. 9 . 3	審査結果 のとおり

◇ 開会中の審査分（2 5 . 9 . 3 付託）

付 託 委員会	受付年月日 番 号	件 名	提 出 者	審 査 結 果	議決月日	議決 結果
産 業 厚 生	25. 8 . 30 2	第一号墓園への 車歩道造成につ いての陳情	土佐清水市緑ヶ丘26-4 秋本一郎 他 2 4 名	採択	25. 9 . 26	審査結果 のとおり

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会委員会付託案件一覧表

◇ 今議会受理分の陳情（2 5 . 9 . 3 付託）

付託委員会	受付年月日 番 号	件 名	提 出 者
議会運営	25. 8 . 30 2	第一号墓園への車歩道造成につい ての陳情	土佐清水市緑ヶ丘26-4 秋本一郎 他 2 4 名

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会意見書議決結果一覧表

議案番号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
市 議 会 議 案 第 7 号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について	9 . 26	9 . 26	原案可決
市 議 会 議 案 第 8 号	来年 4 月からの消費税率引き上げを中止することを求める意見書の提出について	〃	〃	〃
市 議 会 議 案 第 9 号	南海トラフ巨大地震を想定した日米共同統合防災訓練にオスプレイを参加させないことを求める意見書の提出について	〃	〃	〃

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会選任事項表

事 項		選任月日	方 法	人員	氏 名		
常任委員会委員	予算決算	9 . 3	指名(委員会 条例第 7 条 第 1 項規定)	13	矢野川周平 西原強志 永野 修 岡林守正 橋本敏男	森 一美 永野裕夫 岡崎宣男 仲田 強 武藤 清	小川豊治 岡林喜男 瀧澤 満 井村敏雄
	総務文教	9 . 3		6	矢野川周平 岡崎宣男	森 一美 井村敏雄	永野 修 橋本敏男
	産業厚生	9 . 3		7	小川豊治 岡林喜男 武藤 清	西原強志 瀧澤 満 仲田 強	永野裕夫 仲田 強
議会運営委員会委員		9 . 3	指名(委員会 条例第 7 条 第 1 項規定)	6	矢野川周平 岡崎宣男	西原強志 仲田 強	岡林喜男 武藤 清
常任委員会・議会運営委員会 の委員長・副委員長		9 . 3	委員会互選	各 1	委員会	委員長	副委員長
					予算決算	永野 修	矢野川周平
					総務文教	橋本敏男	森 一美
					産業厚生	武藤 清	岡林喜男
					議会運営	仲田 強	西原強志
人権擁護委員		9 . 26	同意	1	宮崎 昭好 (土佐清水市爪白109番地) 昭和23年 5 月30日生		
固定資産評価審査委員会委員		9 . 26	同意	1	川渕 洋明 (土佐清水市下ノ加江986番地) 昭和26年12月 9 日生		
副市長		9 . 26	否決	1	山田 順行 (土佐清水市足摺岬288番地) 昭和28年12月15日生		

平成 2 5 年 9 月土佐清水市議会定例会一般質問通告一覧表

◇質疑

順位	質 疑 者	質 疑 内 容
1	8 番 岡崎宣男君 (質疑)	○報告第 1 0 号 「専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）」 ・交通事故発生に至る概要 ・被害総額と事故原因 ・過失割合と算定根拠
		○報告第 1 1 号 「専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）」 ・示談書でなく免責証書にした理由
		○報告第 1 2 号 「専決処分した事件の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）」 ・交通事故発生に至る概要 ・損害総額と事故原因 ・過失割合と算定根拠

◇一般質問

順位	質 問 者	質 問 内 容
1	2 番 森 一美君 (一問一答)	1 男性平均寿命について ○男女の過去5年の推移について ○低寿命の原因究明は ○検診受診状況とアフターケアについて ○今後の対応策は
		2 異常干ばつについて ○現在までの被害状況は ○被害救済は可能か ○今後の指導方針は
		3 インフラ老朽化調査について ○進捗状況について ○要補修箇所はどのくらいあったか ○補修予定と費用について
2	3 番 小川豊治君 (一問一答)	1 市民の健康保持（長寿）について ○2010年市区町村別生命表の結果について ○ワースト2位についての現状分析は ○各種検診の実態について ○健康保持に対する市の取り組み状況 ○今後の市の取り組みについて
		2 地籍調査の実施状況と今後の取り組みについて ○現在までの実績と現状について ○今後の事業計画について
3	4 番 西原強志君 (一問一答)	1 男性平均寿命全国ワースト2位について ○平均寿命について ・原因と対策について ○命を守る対策について ・各種検診及び特定健診について ・喫煙対策について ・自殺対策について
		2 市職員の健康づくり等について ○職員の健康づくりについて ・職員研修について ・長期病気休暇等について ・喫煙対策について ・成人病検診について ・健康づくり対策について

4	7 番 永野 修君 (一問一答)	1 市長の政治姿勢について ○消費税増税について ○高知県と沖縄県の人口について
		2 観光振興と四国霊場について ○巡礼人気について ○閏年の巡礼者数 ○経済効果について ○四国霊場開創 1200 年について
		3 花火大会について ○来客数と経済効果について ○大会の収支状況について ○安全対策について
		4 観光施設とトイレ ○既設トイレは問題ないか ○新駐車場と大戸公園にトイレを
5	8 番 岡崎宣男君 (一問一答)	1 農業振興について ○認定農業者・新規就農者等、農業の担い手確保は本市農業の発展に欠かせない問題である 農地の確保・集積について書類面も含めて基本的対応について聞く ○平成 22～24 年度の幡多 3 市の新規認定農業者・新規就農者数について聞く ○本市は農地利用集積化団体であるが、その事業内容について聞く ○本市農業の問題点と担当課としての将来的ビジョンを示せ
		2 市長の政治姿勢等について ○南海地震等の非常食に地元産の玄米の活用を図ってはどうか ○市長は公約で人口減少に対する解消策を掲げているが、具体的方策について聞く ○市長の公約に無医地区の解消があるが、積年の問題であります。 本件についての具体的方策について聞く
6	5 番 永野裕夫君 (一問一答)	1 教育振興基本計画について ○小、中学校の学力について ○教育長の目指す教育ビジョンとは
		2 水道事業の現状と将来について
		3 今後の観光振興について ○あしずり祭りの費用対効果について

7	1 1 番 仲田 強君 (一問一答)	1 災害時要援護者の避難対策について ○避難行動要支援者名簿作成における状況 ○情報共有の体制は構築されているか ○個人情報保護条例との関わりについて ○平常時からの市の組織づくりが必要と思うが対応は ○関係機関等との連携体制の整備は ○地域共助力を高めるための地域づくりと人材育成について ○避難生活における生活環境の整備が明記されているが、本市の現状と今後の対策を問う ○個別避難計画の策定が必要と思うが、今後の対応を問う ○災害時要援護者支援条例を制定すべきと思うが、見解を問う
		2 「いじめ防止対策推進法」の制定を受けて ○昨年 8 月に、いじめ問題に関する緊急調査依頼があったが、その結果を問う ○今回の法律では重大ないじめが発生した場合、調査報告の義務化や警察への通報、加害者の子どもに出席停止を命じることを求めているが、見解を問う ○「地方いじめ防止基本方針」の策定努力を求めているが、見解を問う
		3 新清水中学校が開校して 5 カ月が経過したが、問題が起きてきている。 現状認識とその対応を問う
		4 成年後見制度について ○人生育成と市民後見人養成について問う
8	6 番 岡林喜男君 (一問一答)	1 障害年金制度の周知徹底について ○障害者の数（20 歳から 65 歳未満） ○受給基準 ○周知の現状 ○市民に対して周知徹底を
		2 市営住宅の耐震、防災、改築について ○耐震診断 ○耐震防災改築の現状 ○耐震防災改築計画の策定を
		3 高校授業料無償化に所得制限が導入されたことについて ○教育長の認識を問う
		4 「はだしのゲン」閲覧制限問題について ○教育長の認識を問う

9	9 番 瀧澤 満君 (一問一答)	1 メジカ価格について ○土佐食の存在意義
		2 足摺テルメのプール存続について
		3 災害に強いまちづくりについて
		4 近年の観光の変化について
		5 リマ、種子島、沖縄等対策事業の導入について
10	14 番 武藤 清君 (一問一答)	1 新教育長に聞く ○教育行政への抱負 ○本市教育行政の課題は
		2 「白鳳地震」遺跡の真偽は
		3 あしずり黒潮米「評価上々」を今後の戦略にどう生かす
		4 観光振興 ○「白砂青松」の大岐浜復活は ○空き店舗に絵画を
		5 「ドリームトーク」の土佐清水市版はどうか
11	13 番 橋本敏男君 (一問一答)	1 特別養護老人ホームしおさいの実態と運営 ○事故報告 ○事故対応 ○苦情処理受付 ○第三者委員制度 ○定期的な第三者委員会制度の創設 ○基金状況（事業基金・福祉基金等） ○重い人件費負担と対策 ○運営から経営へ ○新たな公共について
		2 公的不動産の管理・運用 ○売却可能資産 ○公共施設の不動産リスク（耐震基準・アスベスト等） ○未利用公的不動産における保守・管理費用 ○PRE戦略

平成 2 5 年 9 月 土佐清水市議会定例会意見書等（全文）

市議会議案第 7 号

地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について

土佐清水市議会会議規則第 1 4 条の規定により，首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成 2 5 年 9 月 2 6 日

議長 岡 林 守 正 様

提出者 橋本 敏男

賛成者 矢野川周平

森 一美

岡林 喜男

岡崎 宣男

武藤 清

地方税財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いている。

こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。

よって、国においては、下記事項を実現されるよう強く求める。

記

1. 地方交付税の増額による一般財源総額の確保について

- (1) 地方単独事業を含めた社会保障関係費の増など地方の財政需要を、地方財政計画に的確に反映することにより、一般財源総額を確保すること。
- (2) 特に地方の固有財源である地方交付税については、本来の役割である財源保障機能・財源調整機能が適切に発揮されるよう増額すること。
- (3) 財源不足額については、臨時財政対策費の発行等によることなく、地方交付税の法定率の引き上げにより対応すること。
- (4) 依然として厳しい地域経済を活性化させる必要があることから、地方財政計画における歳出特別枠を維持すること。
- (5) 地方公務員給与の引き下げを前提として、平成25年度の地方交付税が削減されたが、地方の固有財源である地方交付税を国の政策誘導手段として用いることは、避けること。

2. 地方税源の充実確保等について

- (1) 地方の担う事務と責任に見合う税財源配分を基本とし、当面、国と地方の税源配分を「5：5」とすること。

その際、地方消費税の充実など、税源の偏差性が小さく、税収が安定的な地方税体系を構築すること。

- (2) 個人住民税は、その充実確保を図るとともに、「地域社会の会費」という基本的な性格を踏まえ、政策的な税額控除を導入しないこと。
- (3) 固定資産税は、市町村の基幹税目であることから、その安定的確保を図ること。

特に、償却資産の根幹をなしている「機械及び装置」に対する課税等については、現行制度を堅持すること。

- (4) 法人住民税は、均等割の税率を引き上げること。
- (5) 自動車重量税及び自動車取得税は、代替財源を示さない限り、市町村への財源配分の仕組みを含め、現行制度を堅持すること。
- (6) ゴルフ場利用税は、ゴルフ場所在の市町村にとって貴重な税源となっていることから、

現行制度を堅持すること。

(7) 地球温暖化対策において、地方自治体が果たしている役割を踏まえ、地球温暖化対策譲与税を新たに創設するなど、地方税財源を確保する仕組みを構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成25年9月26日

土佐清水市議会議長 岡林 守正

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

財務大臣 麻生 太郎 殿

総務大臣 新藤 義孝 殿

内閣官房長官 菅 義偉 殿

内閣府特命担当大臣 甘利 明 殿

(経済財政政策)

市議会議案第 8 号

来年 4 月からの消費税率引き上げを中止することを求める意見書の提出について

土佐清水市議会会議規則第 14 条の規定により，首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成 25 年 9 月 26 日

議長 岡 林 守 正 様

提出者 岡林 喜男

賛成者 矢野川周平

永野 裕夫

永野 修

岡崎 宣男

井村 敏雄

橋本 敏男

武藤 清

来年４月からの消費税率引き上げを中止することを求める意見書

２０１４年４月８％，２０１５年１０月１０％という消費税率引き上げの計画が進んでいる。しかし，以下の理由で今の時期の消費税率引き上げは行ってはならない。

現下の経済状況は，株価の上昇や円安により一部の高額所得者や輸出大企業には利益をもたらしているが，多くの国民にとっては，物価高，原料費の高騰などでますます生活が圧迫される状態となっている。さらに，年金受給額が減り，医療や介護の負担が増大している。このもとでの消費税増税は，個人消費をますます冷え込ませ，デフレ不況克服という課題を遅らせることになりかねない。

また，高知県は「産業振興計画」の実施により経済活性化の必死の努力が続けられている。中小零細企業，低所得者層が全国的にも多い高知県経済にとって，消費税増税は決して効果があるものとはならず，「産業振興計画」の遂行を妨げるものにもなりかねない。

６月県議会でも「税率引き上げは日本経済に冷や水を浴びせ，消費の冷え込み及び税収減に至る」という決議が採択され，内閣の中枢からも増税への懸念の声があがっている。

消費税法附則１８条３項では，経済状況によっては「施行の停止を含め所要の措置を講ずる」と増税中止を選択することも可能と明記されている。法の解釈通り「施行の停止」を実施することを求める。

以上，地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

平成２５年９月２６日

土佐清水市議会議長 岡林 守正

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿
総務大臣 新藤 義孝 殿
財務大臣 麻生 太郎 殿

市議会議案第 9 号

南海トラフ巨大地震を想定した日米共同統合防災訓練に

オスプレイを参加させないことを求める意見書の提出について

土佐清水市議会会議規則第 14 条の規定により，首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成 25 年 9 月 26 日

議長 岡 林 守 正 様

提出者 武藤 清

賛成者 矢野川周平

西原 強志

永野 裕夫

岡林 喜男

瀧澤 満

橋本 敏男

南海トラフ巨大地震を想定した日米共同統合防災訓練に

オスプレイを参加させないことを求める意見書

南海トラフ巨大地震を想定した自衛隊と米軍の日米共同統合防災訓練が10月下旬に高知県内で実施されることが明らかになった。

これまでの大規模災害の救援・復旧活動に自衛隊が大きな役割を果たしていることは周知の事実であり、災害復旧に向けた訓練は重要と考える。

特に、2001年9月6日早朝発生の高知県西南豪雨災害において、発生直後からの自衛隊の精力的な救助活動に対しては、被災者のみならず高知県西南地域全体が等しく感謝し評価するところである。

しかしながら、同訓練は、安全性が懸念されるオスプレイの参加が予想されるところであり、このことは、航空法第11条に定められた「有効な耐空証明」を満たしておらず、国内法のもとで実施される災害復旧に向けた訓練になじまない航空機との指摘もあるところである。

オスプレイについては、開発段階から事故が多発しているため、沖縄県では、県を挙げてのオスプレイ配備の反対運動が行われており、高知県においても市長会において、オスプレイの国内への配備・運用と低空飛行訓練廃止を国に強く求める要望を2012年10月に決定したほか、県内20市町村議会でも同様の意見書が採択されるなど、安全性に対し、強い懸念が示されている機体である。

また、海外において、昨年4月と6月には墜落事故により死傷者を出すとともに、今年になって6月、8月に「ランクA」の重大事故を起こしている。

さらには、オスプレイは強い下降気流と高温の排気により、がれきの飛散や炎上の危険があり、災害救助には向かないとの指摘もあるところである。

こうしたさまざまな状況を考えるとき、防災訓練へのオスプレイの参加は、到底、住民の納得・理解を得られるものではない。

よって、国においては、安全性に懸念のあるオスプレイの防災訓練への参加を認めないよう要請するところである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月26日

土佐清水市議会議員 岡林 守正

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

防衛大臣 小野寺 五典 殿